

## CVS統計年間動向(2016年1月～12月)

本統計は JFA 正会員 9 社(9 月より 8 社)を対象としている。

### 《売上高》

#### ①全店ベース

年間売上高は 10 兆 5,722 億円(前年比+3.6%)となり、前年比プラスで推移。

#### ②既存店ベース

年間売上高は 9 兆 6,328 億円(前年比+0.5%)となり、前年比プラスで推移。

### 《店舗数》

12 月末現在の店舗数は 5 万 4,501 店(前年比+2.8%)となり、1,497 店の大幅な増加となった。

### 《来店客数》

#### ①全店ベース

年間を通して、前年比プラスで推移。

年間来店客数は 172 億 785 万人(前年比+2.7%)となった。

#### ②既存店ベース

3 月以降に前年割れとなり、年間来店客数は 159 億 715 万人(前年比-0.5%)となった。

### 《客単価》

#### ①全店ベース

年間平均客単価は 614.4 円(前年比+0.9%)となった。

#### ②既存店ベース

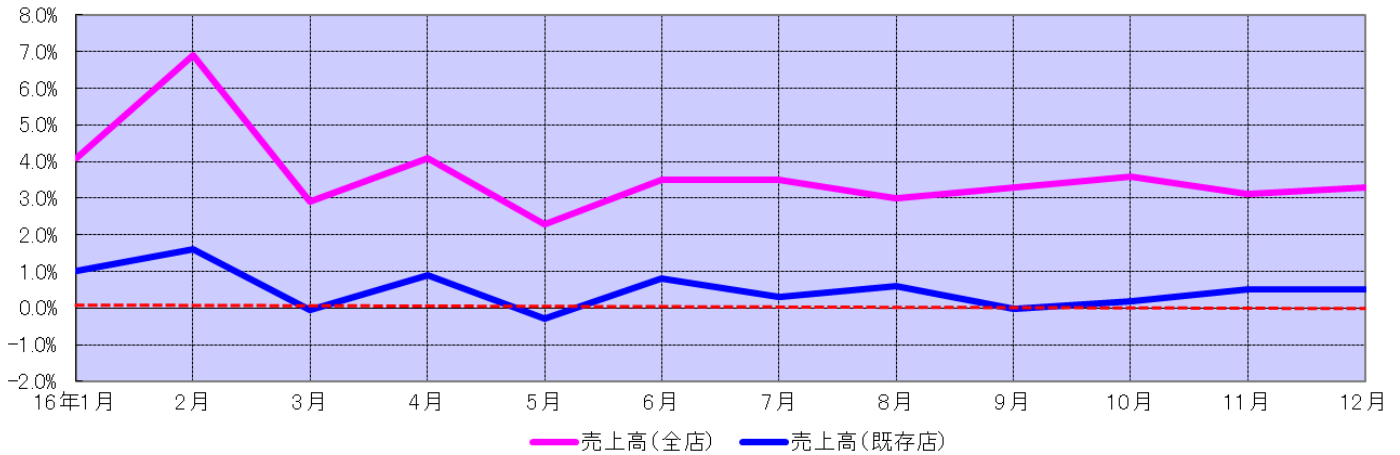
年間平均客単価は 605.6 円(前年比+0.9%)となった。

年間売上高は、全店・既存店共に前年比プラスとなった。

背景には、少子高齢化の進行、単身世帯及び女性の社会進出等による共働き世帯の増加等により、ライフスタイルが多様化し食生活が変化(個食及び食の外部化の進展、健康志向の増加や嗜好の変化等)したこと等から、店内調理品等のカウンター商材や、弁当、調理麺、調理パン、惣菜、冷凍食品等の中食、デザート等が好調に推移したことにある。

また、今年は天候不順等による野菜の高騰を受け、カット野菜、サラダ等の販売を強化したこと等も考えられる。

売上高(全店・既存店)伸び率推移



客数&客単価伸び率推移

